

J L A U
A W A R D
2 0 2 2
新 人 賞

応募要項

2022年 10月

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟（JLAU）は、時代とともに変化する社会の要請に応え、地球環境と調和する暮らしのランドスケープの創造に真摯に向きあう専門家と、その活動を理解し協働を望むステークホルダーにより運営されています。会員相互の交流を深めるプログラムを、広く社会に向けて公開することで、多くの市民が参加して、より良い暮らしの空間をともに創造するプラットフォームの創出を目指しています。

昨今、地球規模での環境改善への取り組みと、新たな生活様式への転換が求められるなかで、ランドスケープアーキテクトが果たすべき役割は重要性を増しています。地域環境（自然、社会、人文）の課題の把握と解決、流域治水や生態系を補完する計画や技術の導入、つくられる空間と風景の調和、暮らしの快適性の向上などに応えなくてはなりません。

今回、JLAUがはじめて創出するJLAU新人賞は、こうした取り組みを引き継ぎ、将来のプラットフォームを支える人材の発掘と育成を目的とします。そのために、才能に恵まれ、真摯な努力を重ねている新進ランドスケープアーキテクトの取組や作品を通して、その人の考え方や姿勢を評価して表彰することとしました。彼らを仲間を迎え、支援することで、日本のランドスケープ文化の醸成に寄与したいと考えています。

一般社団法人ランドスケープアーキテクト連盟（JLAU）

JLAU AWARD 委員会

応募資格

- 1) 本会の個人会員(※1)
- 2) 応募受付締切時点(2022年11月末)で45歳以下の者
- 3) 応募時点で本賞ならびに個人として特定の賞を受けたことのない者(※2)
- 4) 応募者により設計された過去5年間に竣工したランドスケープ作品を1点以上持ち、かつ、これから竣工するランドスケープ作品を1点以上持つ者(※3、※4)
- 5) 審査委員と特定の関係(協同設計者、または同一組織等に所属)を持たない者

※1 応募と同時入会した場合は応募可能とします。

※2 特定の賞の可否については委員会にて審議し、応募者に通達します。

※3 組織事務所に所属し、主たる担当者として責任を持って関わった者も組織の了解を得たうえで応募可能とします。(所属先は公表可)

※4 所属事務所の了解を得た上で、設計業務主担当として個人名での応募ができれば、所属組織の作品でも応募可能とします。

審査手数料

15,000円

応募資格確認後、資格確認通知メールに記載された振込先に、指定の期日までに審査手数料を納入してください。

応募スケジュール

2022年 10月14日(金)	応募受付開始
	▼
11月4日(金)	質疑応答締切(※1)
	▼
11月11日(金)	質疑回答
	▼
11月25日(金)	応募受付締切(※2)
	▼
12月9日(金)	ポートフォリオ提出
	▼
12月中旬	第1次審査(非公開)
	▼
12月下旬	第1次審査結果発表(HPにて告知)
	▼
2023年 2月下旬(※3)	第2次審査(公開)、結果発表、表彰式

- ※1 質疑はメールで受け付めます。回答はHP上で回答します。
- ※2 応募資格確認後、登録番号と資格確認通知をメールをにてお送りします。
- ※3 第2次審査の日程については、第1次審査結果発表と合わせて通知します。

審査、結果発表

- ・第1次審査は、JLAU AWARD 委員会により書類審査（非公開）にて行い、結果はJLAUのHPにて発表します。
- ・第2次審査は選考委員会により公開審査で行われ、終了後に表彰式を行います。後日記念講演会を設ける予定です。

各賞、副賞

- ・最優秀新人賞として1名選出します。その他の各賞は選考委員会の審議によります。
- ・最優秀新人賞受賞者には副賞として、賞状とトロフィーを贈呈します。さらに、ランドスケープの国際大会（IFLA-APR大会）へ招待します。

選考委員会

選考委員長	戸田 芳樹	JLAU会長／戸田芳樹風景計画
選考委員	三谷 徹	東京大学教授／オンサイト計画設計事務所
選考委員	石川 初	慶應義塾大学教授
選考委員	伊藤 香織	東京理科大学教授
選考委員	山崎 亮	関西学院大学教授／studio-L

応募登録書

- ・JLAUのHPよりWord/PDFデータ [2022touroku] をダウンロードし、必要事項をすべて記入してください。
- ・WEBからの応募登録も可能です。

● 応募登録書 ダウンロード:

<https://jlau.or.jp/award/rookie-award/grand-prix/>

● WEB応募登録 (googleフォーム):

<https://forms.gle/WvsScTNuipHDVHJp8>

第1次審査書類

ポートフォリオ

以下に該当する内容をまとめたポートフォリオ1冊を提出していただきます。

①、②は必須とし、③は必須ではないですが、評価の参考とします。

[ポートフォリオの内容]

- ① **【必須】** 応募者のランドスケープに対する考え方を示したプレゼンテーション
- ・応募者により設計され、竣工した作品の考え方 (1点以上)
 - ・応募者の考えるランドスケープアーキテクトとして取り組むべき問題及びその考え方 (複数の作品を事例に、考え方を提示しても問題ありません。)

【必須】 応募者により設計され、今後竣工する作品の考え方。

- ② ※守秘義務に抵触しない範囲とし、取り組み、考え方等を記載してください。

【任意】 応募者によって提出したコンペ作品

- ③ ※守秘義務に抵触しないものとしてください。

[ポートフォリオの形式]

- ・A3判横づかいとし、レイアウトは自由とします。
- ・表現形式は自由としますが、図中の文字は日本語とします (多言語表記可)。記載内容の評価に加えて、プレゼンテーション力 (表現や説明の適切性、わかりやすさ、新規性) についても、評価対象となります。
- ・枚数は、内容①と②の合計で10枚程度としてください。内容③も提出する場合は、適宜追加してください。枚数の超過は問題ありませんが、過大にならないように配慮してください。
- ・作成するデータ形式 (手描き、切り貼りでも可) は自由としますが、提出はPDFデータとしてください。容量が大きい場合は、適切に分割してください。
- ・提出されたデータ、印刷原本は、返却いたしません。

第2次審査資料

- ・第1次審査通過者は第2次審査資料（プレゼンテーション用データ）を作成していただきます（応募資料提出時は不要です。）
- ・詳細は、第1次審査の結果発表後に連絡します。
- ・公開プレゼンテーションは、スライド20枚程度、一人10分程度を予定しています。データ形式は、パワーポイント及びキーノートを想定しています。

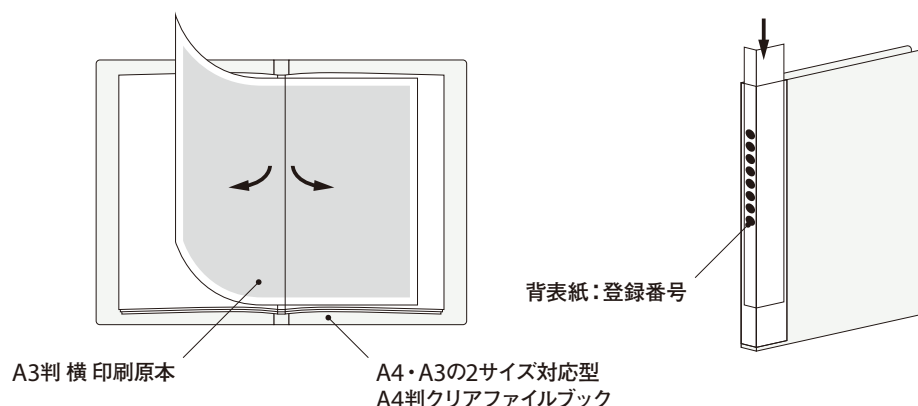
提出方法

[応募登録書]

- ・JLAUのHPよりフォーマットをダウンロードし、必要事項を全て記入のうえ、下記 JLAU AWARD 委員会までメールでお送りください。
- ・WEBから応募登録した場合、書類の提出は不要です。

[第1次審査書類]

- ・ポートフォリオデータは、JLAU AWARD 委員会までメールでお送りください。
- ・メールへの添付データが10Mを超える場合については、大容量転送サイトを利用してください。
- ・印刷原本は、A4・A3の2サイズ対応型のA4判クリアファイルブック（例：キングジム サイドインクリアーファイルカラーベース A4タテ [品番：137C]）に納め、背表紙に登録番号を明記してください。



- ・送付いただいたポートフォリオ印刷原本については返却いたしません。

[第2次審査書類]

- ・プレゼンテーション用データの提出方法は、ポートフォリオデータの提出方法と同様です。

● PDFデータ送付先アドレス： award@jlau.or.jp

● 印刷原本送付先住所： 〒150-0041
東京都渋谷区神南1-20-11 造園会館6階
「JLAU AWARD 委員会」宛

提出書類一覧		提出形式	提出期限	
応募	応募登録書	・JLAUのHPよりフォーマットのデータをダウンロードし、必要事項を全て記入 ・WEBからの応募登録も可能	メールにて送付 またはWEB登録 (google フォーム)	2022年 10月14日(金) ～11月25日(金)
第1次審査	ポートフォリオ	①応募者により設計され、竣工した作品の考え方、応募者の考えるランドスケープアーキテクトとして取り組むべき問題及びその考え方 ②応募者により設計され、今後竣工する作品の考え方 ③応募者によって提出したコンペ作品(枚数適宜) ・A3判横づかい、レイアウト自由	PDFに書き出し ▼ メールにて送付 ▼ 印刷原本をファイルに納めて郵送	2022年 11月26日(土) ～12月9日(金) 必着
第2次審査	公開プレゼンテーション用データ	・第1次審査通過者のみ ・詳細は、第1次審査の結果発表後に連絡 ・スライド20枚程度を予定	パワーポイント及びキーノートを想定	2023年 2月下旬(予定)

造園CPD単位について

参考：<https://service2.kktcs.co.jp/lacpd/hp/Main.htm?id=14>

JLAU AWARD 新人賞の応募者及び受賞者には、以下の造園CPD単位が認められます。

[受賞に関する単位取得]

・教育形態(505～508)「コンクール等での受賞(造園CPD協議会構成団体主催のコンクール等)」として、受賞作品ごとに以下の造園CPD単位が認められます。

最優秀賞：40単位 その他の各賞：20単位

- ・単位取得の日付は、第2次審査日となります。
- ・受賞者は応募に関する単位と受賞に関する単位との両方の取得が可能です。

[応募に関する単位取得]

・教育形態(250、251)「新規作品の制作および出展・応募(造園CPD協議会構成団体主催のコンクール等)」として、応募者に以下の造園CPD単位が認められます。

応募1件につき：10単位

- ・単位取得の日付は、実際に応募資料作成を行った期間となります。

お問い合わせ：JLAU AWARD 委員会 award@jlau.or.jp